

介護保険 負担限度額認定申請書

年 月 日

柏原市長 様

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費（滞在費）に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ			被保険者番号	0 0 0 0					
被保険者氏名			個人番号						
生年月日	明・大・昭 年 月 日								
住 所			連絡先						
入所（院）した 介護保険施設の 所在地及び名称 （※）			連絡先						
入所（院）年月日 （※）	年 月 日		（※）介護保険施設に入所（院）していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。						
配偶者の有無	有 ・ 無		左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」 については、記載不要です。						
配偶者に関する事項	フリガナ								
	氏 名								
	生年月日	明・大・昭 年 月 日		個人番号					
	住 所			連絡先					
	本年1月1日 現在の住所 （現住所と異 なる場合）								
課税状況	市町村民税 課税 ・ 非課税								
収入等に関する申告	<input type="checkbox"/>		①生活保護受給者/②市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者						
	<input type="checkbox"/>		③市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が 年額80万円以下です。（受給している年金に○して下さい。以下同じ。） ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。						
	<input type="checkbox"/>		④市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が 年額80万円を超え、120万円以下です。						
	<input type="checkbox"/>		⑤市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が 年額120万円を超えます。						
預貯金等に関する申告	<input type="checkbox"/>		預貯金、有価証券等の金額の合計が②の方は1,000万円（夫婦は2,000万円）、③の方は650万円（同1,650万 円）、④の方は550万円（同1,550万円）、⑤の方は500万円（同1,500万円）以下です。 ※第2号被保険者（40歳以上64歳以下）の場合、③～⑤の方は1,000万円（夫婦は2,000万円）以下です。						
	預貯金額	円	有価証券 （評価概算額）	円	その他 （現金・負債 を含む）	（ ）※		円	

※内容を記入してください。

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者氏名			連絡先（自宅・勤務先）
申請者住所			本人との関係

注意事項

- この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- 預貯金等については、保有されている預貯金額のすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
なお直近2ヶ月の記帳が確認できるものとします。（配偶者の通帳も含みます）
- 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。
- 申請者の身分が確認できる公的な身分証明書をご用意ください。親族以外の申請は委任状が必要です。

同意書

柏原市長 様

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び私の配偶者（内縁関係の者を含む。以下同じ。）の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、貴市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

年 月 日

<本人>

住所

氏名

<配偶者>

住所

氏名